

## 都市計画マスタープランの見直しについて

### 1. 計画概要

都市計画マスタープランは、長期的な視点から都市の具体的な将来像を描き、土地利用の基本的な方向や都市構造のありかたなど、今後のまちづくりの方針を示すもの。計画の役割として、都市計画の決定・変更をする際の根拠となる。計画の位置づけとして、大空町総合計画が上位計画となり、他の関連計画と整合を図りつつ策定を行っている。

現行の「大空町都市計画マスタープラン」は、平成23年度に策定を行っている。20年後(令和13年度まで)を見据えた計画としているが、策定から概ね10年が経過し中間年次として、社会情勢等の変化や上位計画との整合を図るため見直しを行う。

### 2. これまでの経過

アンケート調査：令和2年7月14日～8月17日

主要課題の整理：大空町の現況、第二次大空町総合計画、アンケート結果

方針の設定：全体構想、地域別構想

### 3. 素案の内容について

第1章：マスタープランとは(1～4頁)

第2章：大空町の現況(5～31頁)

第3章：上位・関連計画について(32～42頁)

第4章：まちづくりに関するアンケート(43～55頁)

第5章：まちづくりの課題(56～57頁)

★第6章：全体構想(58～80頁)

★第7章：地域別構想(81～94頁)

第8章：実現化の方策(95～98頁)

第9章：資料編(99～頁)

### 4. 大空町都市計画マスタープランの課題 (素案57頁 5章(5)太枠内)

- ・人口減や少子高齢社会に対応した効率的なまちづくり
- ・商店街と市街地の活性化を促進するまちづくり
- ・長期未整備路線となっている都市計画道路の適切な見直し
- ・都市活動を支える広域的な都市基盤整備
- ・特色ある地域産業・観光産業の活性化に資する基盤整備や土地利用
- ・住民の意思を反映した、協働によるまちづくり

## 5. 見直しのポイント

### 【土地利用】

・女満別空港線沿道の用途地域見直しの検討(沿道サービス施設等の立地誘導について)

→北海道横断自動車道網走線延伸や女満別空港民営化などの今後の動向を見据え、女満別空港線沿道のエリアについて、現状より規模の大きな店舗などを建設可能にすることを目的としています。



### 【都市施設】

① 女満別地域と東藻琴地域を結ぶ「地域連携軸」の形成

→両地区を結ぶ経路について「地域連携軸」とし、地域間の連携・ネットワークの向上として、国道・道道・開陽中央線整備促進等を追加。

② 北海道横断自動車道網走線延伸に備えたインターチェンジ線の検討  
→文言の追加。

③ 都市計画道路の長期未着手部分の検討。

→現状の計画に記載がない項目であり、課題点にも挙がっている。また北海道が策定の「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」と整合を図る。

### 【都市防災】

・「大空町強靱化計画」「大空町地域防災計画」関連

→アンケートより、防災に関して高い関心があった事項。全国的な想定外の災害多発を踏まえ、内容を追加。

## 6. 変更箇所について

資料「整備方針変更点早見資料」を参照